

志賀原子力発電所2号機 原子炉冷却材浄化ポンプ（B）の部品交換について

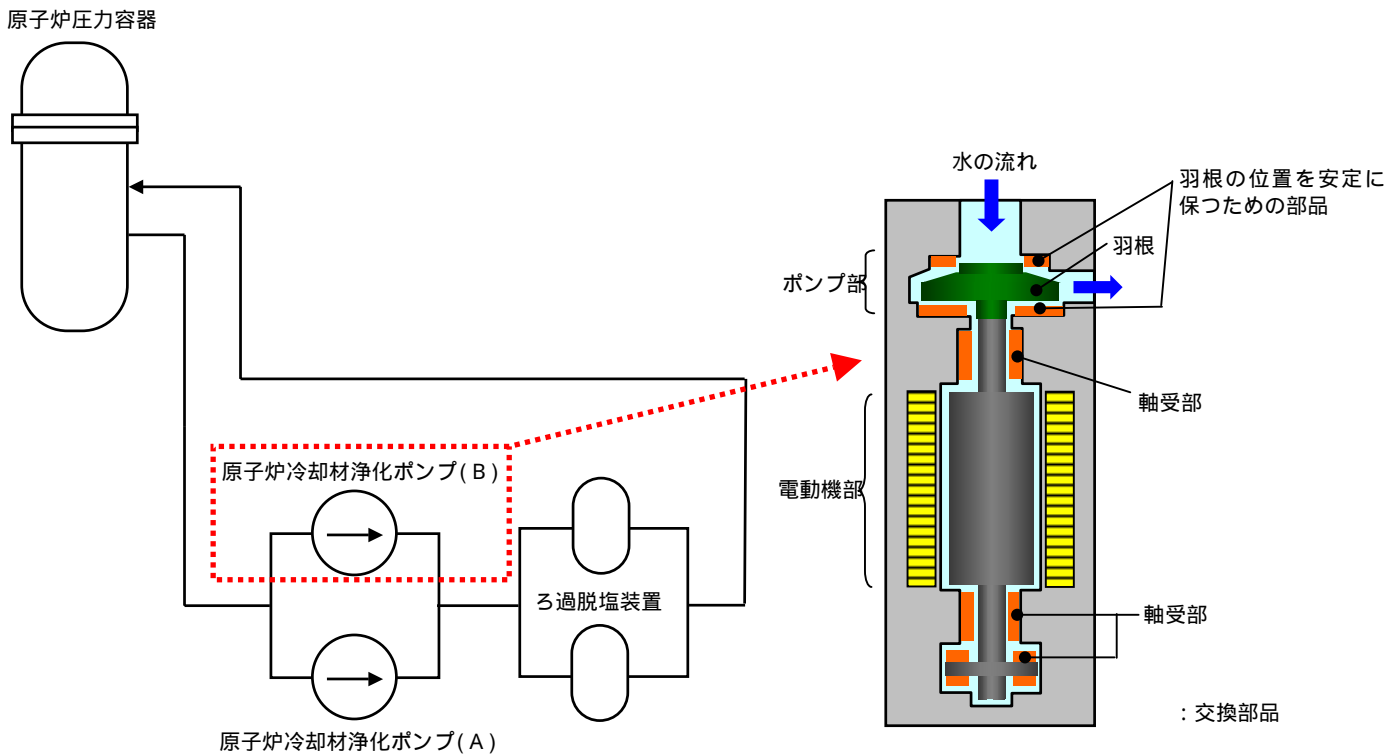
志賀原子力発電所2号機は、定格電気出力一定運転中のところ、5月18日（月）から原子炉冷却材浄化ポンプ*（B）の軸受部の摩耗を示す指示値が上昇し、監視を強化していました。5月20日（水）さらにこの指示値が上昇していることを確認したため、同日1時28分に同ポンプを点検のため停止しました。

分解点検の結果、羽根の位置を安定に保つための部品に摩耗があり、交換が必要であると判断しましたので、消耗品である軸受部と併せて新品に交換いたします。

外部への放射能の影響はありません。

*：原子炉冷却材浄化ポンプ

原子炉水中の不純物を除去し、水質を維持するための浄化系統に設置する循環ポンプ。通常は2台運転であるが、1台運転でも原子炉水の水質は維持できる。



原子炉冷却材浄化系統概要図

原子炉冷却材浄化ポンプ内部概要図